

エネルギー消費 50%削減を目指す住宅設計

自立循環型住宅設計講習会 準寒冷地版

一般社団法人住建物の音熱環境性能表示推進協会“住環協”（長野県長野市 理事長山下恭弘信州大学名誉教授）は信州の快適な住まいを考える会（長野県長野市 会長高木直樹信州大学教授）と共催して、『準寒冷地版 自立循環型住宅への設計ガイドライン』をテキストとした講習会を企画しましたのでご案内いたします。講習会では、効率的なエネルギー利用を実現するための省エネルギー要素技術と設計手法の具体的な特徴と注意点や、住宅全体の省エネルギー効果を数値で容易に計算する方法など、基本的な考え方を中心としたポイントをわかりやすく解説します。

自立循環型住宅設計講習会 準寒冷地版

- 主催：一般社団法人 住建物の音熱環境性能表示推進協会“住環協”
- 共催：信州の快適な住まいを考える会、新建新聞社
- 後援：長野県、長野市、長野県建築士会、長野県建築士事務所協会
- 日時：平成 28 年 2 月 24 日（水）9:30～16:30 受付 9:15
- 会場：長野市生涯学習センターTOiGO 4F 大学習室3
〒380-0834 長野市大字鶴賀問御所町 1271-3 Tel：026-233-8080
- 講師：澤地孝男氏 国土技術政策総合研究所 建築研究部長
堀 祐治氏 富山大学芸術文化学部 准教授
齋藤宏昭氏 足利工業大学工学部 准教授

●内容



対象地域：準寒冷地（3（Ⅱ）、4（Ⅲ）地域）	
I	自立循環型住宅と省エネルギー
II	自立循環型住宅の設計プロセスと要素技術の概要
III	自然エネルギー活用技術（要素技術の適用手法・1） 1) 自然風の利用・制御 2) 昼光利用 3) 太陽光発電 4) 日射熱の利用 5) 屋根空気集熱式ソーラーシステム 6) 太陽熱給湯
IV	建物外皮の熱遮断技術（要素技術の適用手法・2） 1) 断熱外皮計画 2) 日射遮蔽手法
V	省エネルギー設備技術（要素技術の適用手法・3） 1) 暖冷房設備計画 2) 換気設備計画 3) 給湯設備計画 4) 照明設備計画 5) 高効率家電機器の導入 6) コージェネレーションシステムの導入 7) 水と生ゴミの処理と効率的利用
VI	省エネルギー効果の評価と設計における活用

★ テキストはセミナー受講者のみに頒布。市販されていません

受講料	会員 8,000 円または 5,000 円*1、一般 10,000 円、学生 5,000 円 ※使用テキスト「準寒冷地版 自立循環型住宅への設計ガイドライン」 ※テキストのみの販売や貸与は行っていません。 *1 会員は以下の 2 団体会員に限る。1 人目 8,000 円、2 人目以降は 5,000 円 住建物の音熱環境性能表示推進協会の会員（住環協） 信州の快適な住まいを考える会（SAH 会）
定員	100 名 定員になり次第締め切り
申し込み	所定の申し込み書にてお申し込みください。（裏面）



一般社団法人 住建物の音熱環境性能表示推進協会
略称“住環協”

<http://www.shinsumai.com>

エネルギー消費 50%削減を目指す住宅設計

自立循環型住宅設計講習会 準寒冷地版

申込書 兼 受講票

一般社団法人住建物の音熱環境性能表示推進協会 FAX：026-213-4963
空席情報 URL <http://www.shinnosumai.com> 真の住まい造りニュースに掲載

申し込み内容		【振込先】
該当箇所に☑を入れてください 会員：□住環協、□SAH会 □8,000円（ 1 人） □5,000円（ 人） 一般 □10,000円（ 人） 学生 □5,000円（ 人） 合計受講料金 _____ 円 ※テキストは受講者に当日配布します。 ※テキストは当日の販売や貸与はありません。 ※受講者が欠席した場合でも、後日テキストの発送および返金はいたしません。代理人を立ててください。		一般社団法人住建物の音熱環境性能表示推進協会 (ジュウタテモノノオトネツカンキョウセイノウ) 八十二銀行/長野南支店 普通 535448 ➤ 振込手数料は各自ご負担願います。 ➤ 受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。 空席情報は住環協HPのニュースを確認下さい。 ➤ 参加費は、満員等により当方からお断りした場合は除き、 <u>返金できません</u> ので予めご了承下さい。 ➤ 受講票(この用紙)は、後日左記申込み者様にFAXでお送りします。開催日の7日前になっても受講票が届かない場合は、下記の主催者までお問い合わせ下さい。
代表者氏名 _____ 様		【振込金受領証(コピー)等貼付欄】
勤務先名： _____		■ ここに各金融機関発行の受領証コピーを貼り付け、FAXにて送信して下さい。 <u>貼付ないものは受付できません。</u>
部署・役職： _____		■ 各金融機関発行の受領証(お客様控え)をもちまして領収書にかえさせていただきます。
勤務先住所： 〒 _____		■ 欄が小さい場合は別紙に貼付し、参加申込書と一緒に送信して下さい。
TEL： _____		■ 複数者のお申込みは人数分まとめてお振り込みいただき、受領証コピーは1枚目に貼付し、どなたの分の料金かわかるようにFAXして下さい。
FAX： _____ 受講票の送付先となるので必ずご記入ください		■ インターネットバンキングからのお振込の場合、「振込日」、「振込人名義人」、「振込金融機関名」、「金額」の4点が分かるものを別紙にてお送り下さい。
代表者 以外の 参加者 氏名	_____	
事務局記入欄 (No _____) □上記受付完了しました。 □誠に申し訳ございませんが、定員のため受付できませんでした。追ってご連絡いたします。		『自立循環型住宅への設計ガイドライン(準寒冷地版)』テキストは、セミナー受講者のみ入手可能!



問い合わせ先 一般社団法人 住建物の音熱環境性能表示推進協会 略称“住環協”
〒380-0928 長野県長野市若里 4-5-6
Tel 026-213-4092 Fax 026-213-4963
E-Mail : yamalab@shinnosumai.com HP : <http://shinnosumai.com/>